

社会人の方必見! 給付金を活用して

自動車整備士への道を目指そう!



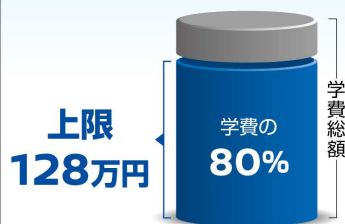
日産・自動車大学校は

※給付金の対象は自動車整備科のみ

厚労省指定 専門実践教育訓練講座 に認定されています

① 専門実践教育訓練給付金

2年間で学費の80%
(上限128万円)が支給されます



② 教育訓練支援給付金

雇用保険の基本手当日額の60%が支給されます

雇用保険の基本手当の日額が4000円のケース=約175万円



○制度変更の可能性があります。
最新の情報は厚生労働省のHPをご確認ください。



対象者

- 離職後1年以内の方。
- 2026年3月31までの雇用保険加入期間が2年以上となる方。
- 入学時45才未満であること

- ★ 2026年4月入学の場合は、2月末までにハローワークへの申請が必要です。
- ★ 上記は一例です。給付金支給にはその他にも条件がありますのでご相談ください。
- ★ 既卒の方は9月以前はAO入試、10月以降は一般入試または企業推薦入試で受験してください。

あなたの就職活動を
全力でサポート!

就職率100.0%

就職は万全の体制で指導します!
日産グループ企業に毎年就職しています

2024年3月卒 既卒者の就職実績



給付金を活用してリスタートした学生が増えています!



自動車整備科

金子 良太

素晴らしい環境で
貴重な体験が
できる

私は以前、路線バスの運転士をしていました。その業務の一環である毎日の日常点検を通して、クルマの構造や知識について興味が湧いてきました。また業務中に故障が起きることもあり、その都度同じ営業所のメカニックの方に直していただいていた。その時の手際の良い姿を見て整備士という職業になりたいと決心しました。

そして、日産校を選んだきっかけは、スーパーGTを毎年観戦している中で日産メカニックチャレンジの活動を知り、レース活動を通して一生懸命学んでいる学生の姿勢を見て、素晴らしい環境だと感じたことです。入学してからは車両の取り扱いから構造、知識について様々な事を勉強し、熱心に教えてくださる先生方のおかげで力がついてきている実感があります。私はこの日産校を選んで本当に良かったと感じています。



自動車整備科

矢島 信一郎

給付金制度で
充実した学生生活

高校卒業後に留学を経験し、帰国後はアパレルメーカーで勤務していました。

自分で車を購入し、ドライブやサーキット走行などを楽しむうちに幼い頃から大好きなGT-RやフェアレディZなどの日産車の開発に携わりたいという想いが強くなり日産校への進学を決めました。

また、給付金制度を利用することで、放課後や休日を日々の復習や休息にしっかりと使えることも進学先選定の大きなポイントとなりました。

車の構造や整備方法だけでなく日産が世界に誇る先端技術を国籍や年齢を問わず切磋琢磨しながら学べる環境はとても充実していて刺激的な毎日を送っています。



自動車整備科

山田 溪一郎

念願の日産自動車
開発部門に内定

大学卒業後、農協に就職していましたが、もともと車好きだったこともあり、心機一転自動車業界に転職したいと考えました。日産校へ入学を決めたのは、きちんとした知識・技術を身に付けてから自動車業界に入りたいと思った事と給付金を使えるという事でした。二度目の学生生活でクラスメイトより年上という事で少し不安でしたが、入学してみると案外馴染むことができ安心しました。

退職後すぐに転職先を探すのではなく、修学しながらゆっくりと就職先を考えることができ、時間的余裕も生まれました。なにより給付金のおかげで学費の一部や生活費に充てることができ、学業と私生活をいいバランスで過ごすことができました。就職先も日産自動車の開発部門に内定をいただきました。



専門学校 日産栃木自動車大学校

☎ 0088-21-1523

専門学校 日産横浜自動車大学校

☎ 0120-230-814

専門学校 日産愛知自動車大学校

☎ 0120-5-81623

専門学校 日産京都自動車大学校

☎ 0120-55-3723

専門学校 日産愛媛自動車大学校

☎ 089-925-0103

